COLO-205

300380

□要

□明

COLO-205□胞株は、70歳の白人男性の腹水の転移部位から最初に樹立されたヒト大腸腺癌 □胞株である。上皮□胞形態を特徴とするこの □胞株は、大腸癌に焦点を当てた生物医学研究、特に癌の生物学、薬物応答、転移メカニズムに関連した研究で頻繁に利用されている。 COLO-205□胞は超2倍体核型を示し、免疫不全マウスに異種移植すると中程度に高分化した腺癌を形成することが知られている。

COLO-205□胞は、いくつかの重要な発癌および癌抑制経路を発現しており、薬理試験や癌研究のための貴重なモデルとなっている。この□胞は腫瘍壊死因子関連アポトーシス誘導リガンド（TRAIL）に反応するので、アポトーシスの研究に適している。さらに、これらの□胞は様々な化学療法剤の薬力学を調べるために広く使用されており、大腸癌治療における作用機序と耐性についての洞察を与えている。 COLO-205株を用いた研究は、□胞増殖、分化、抗癌剤との相互作用など、大腸腺癌に典型的な生物学的挙動の理解に大きく貢献している。

ティッシュ	大腸、デュークス・タイプD
病気	大腸腺がん
転移部位	腹水

同義語

- Colo 205
- CoLo 205
- COLO-205
- COLO 205
- COLO.205
- Colo205
- COLO205
- Co 205
- Colorado 205

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様
腫瘍形成性	はい、ヌードマウスで
倍数性	異数体
MSIの状態	安定（MSS）
倍増時間	20~25時間

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

識別子

引用

COLO-205 (Cytion カタログ番号 300380)

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_0218

発現と感受性

タンパク質の発現

CSAp- (中心小体および紡錘体関連タンパク質)

抗原発現

□胞は免疫ペルオキシダーゼ染色でケラチン陽性である。

アイソザイム

G6PD ' B ' PGM1 ' 1-2 ' PGM3 ' 1-2 ' 6PGD ' A ' ES-D ' 1-2 ' PEP-D ' 1

逆転写酵素	ネガティブ

製品

Carcinoembryonic antigen（CEA）1.5~4.1ng/106□胞/10日、ケラチン、インターロイキン 10（IL-10 ' interleukin-10）

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640 ' w: 2.0mM安定グルタミン、w: 2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37°C ' 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

継代培養

浮遊□胞を15mlのチューブに回収し、カルシウムとマグネシウムを除いた PBS（T25では3~5ml ' T75□胞培養フラスコでは5~10ml）を用いて付着□胞を注意深くすすぐ。アキュターゼを加える（T25は1-2ml ' T75は2.5ml）。周囲温度で10分間インキュベートした後、懸濁液中で増殖している □胞と接着□胞を一緒に遠心分離する。□胞を注意深く再懸濁し、新しい培地を入れた新しいフラスコに分注する。

播種密度	1 × 10^4 □胞/cm^2
流体の更新	週2~3回
解凍後の回復	解凍後、□胞を5×10^4□胞/cm^2で播種し、凍結処理からの回復と接着を少なくとも 24時間以上行う。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
□菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、 □胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された□胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	70年

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、□胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳□については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB